

No.	部長目標宣言	課名	課長目標宣言	成果指標			事務事業名	
				指標名	現状値	目標値		年度末実績
①	人の流れの変化や市民からの新たなニーズを踏まえた交通網の再編成等により、さらなる利便性向上を図り、誰もが利用しやすい公共交通の整備を推進します。	都市計画課	県央基幹病院開院を契機とした須頃郷地区の開発等に伴う人の流れの変化や、市民からの新たなニーズを踏まえた交通網の再編成等により、さらなる利便性向上と利用者確保を図ります。	市営バス、デマンド交通の1日当たりの利用者数	318人/日 (R5実績)	318人/日	341人/日	公共交通運行事業
				市民意識調査における「公共交通対策」の満足度	45.8% (R5調査)	45.8%以上	46.4%	新規バス路線導入事業
	最終評価	5						
②	空き家や空き地の有効活用により住環境を向上させ、まちなかを活性化させることで長期にわたり暮らしやすいまちを目指します。	都市計画課	多種多様な空き家対策を推進するため、各協定団体の連携を図りつつ、助成金等の活用により、空き家等の減少を図ります。	市内空き家数【市による調査】	873棟 (R6.4月)	860棟	947棟	空き家等対策連絡協議会事業
				補助金を活用した特定空き家の解体数	6件 (R5実績)	6件	4件	空き家・空き地活用バンク事業
				空き家・空き地活用バンク成約数	20件 (R5実績)	25件	39件	空き家等対策連絡協議会事業
		都市計画課	主に商店街等の中心市街地における潜在的な空き家の掘り起こしや、低未利用地の活用を促進します。また、民間資金やノウハウ等を活用して、空き家跡地活用を促します。	空き家・空き地を活用する民間の取組等につなげた件数	1件 (R5実績)	3件	3件	中心市街地再生モデル事業
				空き家跡地活用促進事業を活用した分譲地数	0件 (R5実績)	1件	0件	空き家跡地活用促進事業
				まちなか居住支援事業を活用した定住人口	67人 (R5実績)	78人	88人	まちなか居住支援事業
都市計画課	立地適正化計画に基づく各種誘導施策を総合的かつ継続的に展開することで、人口減少に対応した都市機能の集積とまちなかへの居住の誘導を推進します。	移住家族支援事業を活用した移住人口	158人 (R5実績)	160人	151人	移住家族支援事業		
	最終評価	3						
③	公園施設の計画的な更新を進めるとともに、快適な公園環境の維持を図ります。	都市計画課	都市公園施設長寿命化計画に基づく公園施設の計画的な維持管理・更新を行い、都市公園機能の安全性および機能の向上を図ります。	公園施設の健全率	71.7%	72.3%	72.3%	都市公園管理費
				健全または予防保全レベルの施設数 対象施設(N=459施設)	329/459 (施設数)	332/459 (施設数)	332/459 (施設数)	
	最終評価	4						
④	安全・安心に通行できる歩行者空間と橋梁等の安全性を確保します。	土木課	通学する児童・生徒や歩行者の安全確保を目的とした自転車・歩行者道の整備を実施します。	整備率 (整備済延長/総延長(L=1,822m))	72.7%	100%	96.5%	灰方幹線他歩道整備事業
				整備率 (整備済延長/総延長(L=9,200m))	5.5%	35.9%	26.8%	生活道路整備事業
				整備率 (整備済灯数/総灯数(N=998灯))	0%	30.1%	37.8%	道路照明LED化事業
				アクセス件数 (公開用地図サイトのアクセス件数/除雪出動1回当り)	0件	250件	平均900件 一斉除雪5回	除排雪対策事業
				3巡目の橋梁点検進捗率(5年に1度の法令点検) (橋梁点検済箇所/橋梁点検箇所(608))	0%	26.3%	26.0%	橋梁定期点検事業
				老朽化が進んでいる橋梁等の道路施設について、長寿命化を図り適正な維持管理を行います。	橋梁修繕進捗率 (橋梁修繕済箇所/橋梁修繕箇所(63))	49.2%	54.0%	54.0%
	最終評価	3						
⑤	都市の健全な発達及び公衆衛生の向上に寄与し、あわせて公共用水域の水質保全に資するため、下水道の面整備、及び尿受入れ施設の整備を進めるとともに、老朽化した下水道施設の計画的かつ効率的な更新を推進します。	下水道課	令和10年(2028)年度までの集合処理区域の概成を目指し、下水道整備を計画的に進め、普及率の向上に努めます。また、西川処理区の下水道事業計画期間が最終年度であるため、計画の変更を行います。	集合処理区域の下水道処理人口普及率	90.3% (R5実績見込)	93.4%	91.2% (R6実績見込)	公共下水道の整備(未普及対策)
				ストックマネジメント計画に対する事業進捗率(合流管渠更生率)	55.8% (R5実績)	63.5%	55.8% ・R6委託設計完了 ・R6単調調査完了	本町排水区(合流)管路施設の改築・更新
		下水道課	下水終末処理場へし尿等の受入施設を編入するために必要となる、燕処理区の下水道事業計画を変更し、施設を集約することで、効率的な汚泥処理を推進します。	下水道事業計画への位置付け	-	3月完了	3月完了	公共下水道(燕処理区)の計画変更業務
	最終評価	3						
⑥	下水道使用料の適正化、及び水洗化率向上に向けた取組みを推進し、下水道事業経営の健全化を図ります。	下水道課	下水道への接続を促進し、使用料収入の増加を図ります。	下水道接続率の向上	75.8% (R5実績見込)	79.4%	75.4% (R6実績見込)	下水道接続率向上に向けた取組み
				下水道事業経営改善戦略を策定します。	下水道事業経営改善戦略策定	-	3月完了	3月完了
	最終評価	4						

No.	部長目標宣言	課名	課長目標宣言	成果指標			事務事業名	
				指標名	現状値	目標値		年度末実績
⑦	老朽化した公営住宅の敷地の有効活用に向け、 建物の解体整理を推進 します。	営繕建築課	老朽化により防犯上・安全上の問題を抱え、入居募集停止となっている公営住宅(整理対象団地)の解体・処分を行います。	整理対象団地における解体住戸数の割合(累計・H18～)	37.83% (R5まで累計)	41.0%	42.59% (R6まで累計)	公営住宅整理事業(市営住宅管理費)
	最終評価							
⑧	一般住宅の脱炭素化を推進 します。	営繕建築課	住宅リフォーム助成事業に新たに省エネ工事加算を設け、家庭部門での脱炭素化を促進します。	市民意識調査における「脱炭素社会づくり」の満足度	49.5% (R5調査)	50.0%以上	49.5% (R6調査)	住宅リフォーム(エコプラス)助成事業
	最終評価							